

源平合戦と野々市

源平合戦とは、平安時代末期、平氏政権に対して源氏が反乱を起こし、平氏を打ち倒すまでの一連の争乱のことを指します。争乱は全国各地を巻き込み、北陸も合戦の舞台となりました。

当時の野々市周辺には、在地の武士として、林氏を筆頭に、富樫氏などが力を持っていました。源平合戦という時代の転換期の一大争乱に、野々市周辺の武士たちがどのように関わってきたのかを紐解きます。

また、源平合戦はそのドラマ性から、後世、様々に脚色されながら多くの人々に親しまれました。北陸を舞台に活躍した木曾義仲や、源平合戦の功労者である源義経は人気が高く、史実も織り交ぜながら様々な物語や伝説が残されています。

本展では、「源平合戦」のテーマのもとに、野々市ゆかりの資料を集めました。色鮮やかに描かれる源平合戦の世界をどうぞお楽しみください。